

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (合同会社SATSUMA)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人 権 ・ 労 働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用形態に関わらず、法人の業績に応じた賞与（手当）をパート従業員へも支給。今後は、同一労働同一賃金の原則に基づき、職務内容に応じた時給体系の整備にも取り組んでいきます。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		職員が心身ともに健康に働くよう、定期健康診断およびインフルエンザ予防接種の費用を全額補助しています。また、誰もが快適に休息できる休憩室を整備し、健康的な職場環境づくりに努めています。			3					8											
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	業務効率化のため、職員・利用者ともにオンライン勤怠管理システムを導入しています。また、職員間の迅速な情報共有と連携強化のため、ビジネスチャットツールを活用しています。							8	9.1		11	12								
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例)鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●	現在は受けていないが、職員が多様なライフスタイルに合わせて活躍できる職場を目指し、今後は「かごしま子育て応援企業」および「かごしま『働き方改革』推進企業」の認定取得に向けた取り組みを推進します。			3	4	5			8		10									
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		就労支援の作業の一部であるPC・小型家電の解体プロセスにおいて生じる廃棄物は、関係法令に基づき、許可を受けた産業廃棄物処理業者に適切に委託し処理しています。			3.9			6.3				11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		事業所内の照明をすべてLED照明へ切り替えています。また、こまめな消灯の呼びかけや、エアコンの設定温度を適切に管理し、日々の活動におけるエネルギー削減に努めています。						7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		職員・利用者に対し、冷暖房のエネルギー使用量を削減するため「クールビズ・ウォームビズ」の実施を推奨し、気候変動対策（温暖化対策）に貢献しています。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等）。	●		不要となったパソコン・小型家電を無料で回収・解体し、そこから得られるレアメタル等の再資源化に取り組んでいます。今後はリユース（再生PC）事業も展開し、循環型社会の実現に貢献します。								9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		PCの解体・再資源化プロセスにおいて、機器に含まれる微量の有害物質が土壤や河川に流出しないよう、適正な分別管理と産業廃棄物処理業者への委託を徹底し、生態系への悪影響を防いでいます。						6.6						14	15						
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		No.25の取組（PCの再資源化）に加え、事務所内ではコピー用紙の両面印刷を徹底しています。また、印刷ミスした用紙もメモ帳として再利用（リユース）し、資源ごみの分別も徹底しています。					6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15					
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	手洗いや清掃時において、「水を出したままにしない」「蛇口をしっかり閉める」といった節水の呼びかけを日常的に行い、職員・利用者ともに水資源の保全意識を高めています。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	現在は特定の取り組みはありませんが、今後は職員・利用者への意識啓発など、事業所内でできる食品ロス削減の取り組みを検討していきます。	1	2				6.4					12.3		14	15		17			
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●	現在は取得していませんが、将来的にはエコアクション21等の環境マネジメントシステムの認証取得を検討し、環境経営のレベルアップを図ります。			3.9			6	7				12	13.3	14	15					
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	PCリサイクル・再資源化といった環境負荷低減の取り組みについて、現在作成中のホームページで開示します。また、企業や一般家庭向けのチラシ等を通じ、積極的に情報発信していきます。											12.6								
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●	今後は、事業所で使用する空調設備やPC機器の更新時に、より省エネ性能の高い高効率機器の導入を検討し、エネルギー使用率の改善を目指します。							7.1 7.2 7.3 7.a			9.4			13.1 13.3						
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●	今後は、事務用品や消耗品（紙類やコーヒー等）の調達において、FSC認証など天然資源の持続的利用に配慮した認証製品の積極的な利用を検討していきます。											12.2	13	14	15					

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (合同会社SATSUMA)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	今後は、事務用品（コピー用紙等）の調達において、FSC認証など持続可能な森林資源の利用に配慮した製品の利用を検討していきます。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●	事業所内でのプラスチックごみ（ペットボトル等）の削減のため、職員・利用者に対し、マイボトルや水筒の持参・利用を推奨しています。												12.2 12.5		14				
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●	一部の職員は通勤時にバスや電車などの公共交通機関を利用しており、結果として日々の移動におけるCO2排出量の削減に貢献しています。								9.4		11.2		13.1 13.3						
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		利用者様への支援（サービス）の質を維持・向上させるため、定期的に社内勉強会を開催し、職員の専門性向上と支援内容の標準化・改善に努めています。			3.9					9			12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		障害の有無や個々の特性に関わらず誰もが働きやすい環境を目指し、利用者様のその日の体調に合わせて、作業時間や担当する業務内容を柔軟に調整できる体制を整えています。								9.1	10	11.7							17	
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	「福祉と地域の連携」をテーマに掲げ、障害のある方々へ多様な就労機会（PC解体・再生等）を提供しています。同時に、地域社会の不要PC回収ニーズに応えることで、福祉（雇用）と環境（リサイクル）の両面から社会課題の解決に貢献します。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		当法人の主事業である就労継続支援B型事業所の運営を通じ、障害のある方への就労支援という形で、地域の福祉活動に貢献しています。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	現在は特定の取り組みはありませんが、今後は事業所で使用する備品・消耗品において、調達可能な範囲で地域産品（鹿児島県産）の利用を検討していきます。		2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●	地域の福祉・教育に貢献するため、今後は特別支援学校や関係機関からの実習生（職場体験・インターンシップ）の受け入れを積極的に行い、学びの場を提供していきます。				4				8.6		10.2							17	
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●	職員の採用において、鹿児島市内在住者を優先的に採用することで、地域の雇用創出と若者および多様な人材の地元定着に貢献しています。				4.4				8.5 8.6									17	
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●	（事業特性と現時点での関連性が低いため、記載なし）								8	9		11	12		14	15		17	
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●	（事業特性と現時点での関連性が低いため、記載なし）	2	3	4				7	8	9	10	11	12		14	15		17	
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に来た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●	（事業特性と現時点での関連性が低いため、記載なし）								8			11	12			15		17	